

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.4.28-4.29

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2018 Series Round-2 / SUGO

(2018.4.28-4.29)

www.brp.gr.com

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.4.28-4.29

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP Audi Mie RS3 LMS は前戦地元鈴鹿サーキットでの開幕に挑み、ポルトゥウィンを目指しましたが、決勝レース中に車両トラブルにより失意のリタイアとなり、リベンジレースとなる第2戦菅生では、一歩及ばず予選・決勝共に2位でレースを終えました。

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2018年4月28日～4月29日に開催された「スーパー耐久シリーズ第2戦 スポーツランド菅生」において、前戦鈴鹿でのリタイアのリベンジに燃えるチームでしたが、予選・決勝共に2位という結果で、リベンジは次戦の富士24時間に持ち越しとなりました。

【4月26日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

シリーズチャンピオンを目指して、シリーズポイントの大量獲得が必須の重要な3時間耐久レースのレースウィークがスタートしました。

【4月27日(金)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

金曜日のフリー走行では車両・ドライバー共に順調にメニューを消化して走行を進めます。3時間の決勝レースという事で各ドライバーのコンディションを確認しながらレース戦略の検討をスタートして、無事に金曜日のフリー走行を終えました。



【4月28日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。AドライバーのHIROBON選手がアタックを開始して、コース上で前車にひっかかりながらも1' 29.970を叩き出し、クラス2番手を獲得し、続くBドライバーの松本武士選手も果敢にアタックし、1' 28.787で、クラス2番手となり、A・Bドライバーの合算タイムで、決勝レースはポールポジションを逃し惜しくもクラス2番手のフロントローからのスタートとなりました。

【第2戦菅生サーキットST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:HIROBON コース:DRY タイヤ:スリック 1' 29.970 クラス2位
Bドライバー:松本 武士 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 28.787 クラス2位
Cドライバー:秋吉 圭 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 31.556 クラス3位
Dドライバー:奥村 浩一 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 32.175

1位	No.98	FLORAL CIVIC TCR	2' 58.126
2位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	2' 58.737
3位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	2' 59.113
4位	No.65	L&JR Mars Audi RS3 LMS	2' 59.757
5位	No.97	Modulo CIVIC TCR	2' 59.889
6位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS	3' 00.668
7位	No.96	B-MAX Engineering CIVIC TCR	3' 02.235
8位	No.75	m-1 CARCACTORY RS3 LMS	3' 02.318



【4月29日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

晴天のスポーツランド菅生で、いよいよ決勝レースのスタートを迎えました。

渾身のアタックを見せたドライバーにより、セカンドグリッドを獲得してフロントローからのスタートです。スタートは松本武士選手が担当し、オープニングラップでライバルのシビックをパスして、首位でレースを展開します。クラッシュによりFCYが導入されたタイミングで、HIROBON選手に交代してライバルよりも先行してドライバーチェンジを行った事により一時的に4位をまでポジションを下げますが、その後HIROBON選手も好ペースで周回を重ねて、徐々に順位を回復しクラス2位で最後のドライバーチェンジで再び松本武士選手に交代して、ライバルの童夢モデューロシビックを追撃しますが、一歩及ばず2位でチェッカーを受けレースを終えました。

【第2戦スポーツランド菅生ST-TCRクラス決勝レース結果】

1位	No.97	Modulo CIVIC TCR (114)	3:02' 16.339
2位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS (114)	3:02' 31.481
3位	No.65	L&JR Mars Audi RS3 LMS (113)	3:02' 07.559
4位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS (113)	3:02' 34.433
5位	No.98	FLORAL CIVIC TCR (111)	3:02' 15.810
6位	No.75	m-1 CARCACTORY RS3 LMS (111)	3:02' 24.690

リタイア No.10 Racingline PERFORMANSE GOLF (66) 1:46' 55.276

リタイア No.96 B-MAX Engineering CIVIC TCR (10) 15' 51.897



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.4.28-4.29

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【コメント】

前戦、地元鈴鹿での車両トラブルによるリタイアのリベンジの気持ちで、菅生に乗り込みフリー走行から速さを更に磨く事に集中しましたが、予選・決勝共にライバルHONDAシビックに1歩及ばず2位という結果でレースを終えました。まだもう少しチームには何かが足りない状態のようですが、必ずその足りない物を必ず見つけ出し、更に強く・速くなるようにチームメンバーと一丸となって、次戦富士24時間耐久レースに挑みたいと思います。24時間レースは速さだけではなくチームの総合力が大きく結果に影響するレースです。10年間連続で海外の24時間レースに出場し、24時間の怖さそして楽しさを十分理解していますので、その経験を生かしてチームを優勝に導けるように全力を尽くしてまいります。

皆様、引き続きのご支援・ご声援の程何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部
バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一

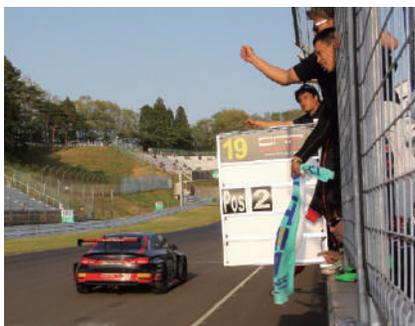


ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.4.28-4.29

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■2018年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先: office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com